



安全な水、きれいな水、おいしい水のための活動を募集します。

日本水大賞顕彰制度

地球は水の惑星とも呼ばれ、水の恵みにより、人類をはじめとした豊かな生命が育まれてきました。

しかし近年、水利用の形態の変化による悪影響、水質の悪化など、水循環系に関する様々な弊害が露呈してきました。

水循環系の変化は、将来への発展を根底から揺るがす恐れもあります。

そこで、安全な水、きれいな水、おいしい水にあふれる21世紀の日本を目指し、

水循環系の健全化に貢献する研究や活動に対して支援することを目的に、

「日本水大賞顕彰制度」を創設いたします。

対象となる活動

1. 水環境を保全する活動

川や湖沼、海などの水をきれいにし、水辺の生き物やそのすみかを大切にす、水辺や水のあるまちづくりなどの研究や活動。

3. 水文化に貢献する活動

水や川底、湖沼、海などに対する敬意と親愛を高める、水や湖沼、海などの文化を創ったり広めたりする(芸術、文学を含む)、地域における水文化を発掘したり普及するなどの研究や活動。

2. 水資源を保全する活動

水を大切にする、山や川などの水資源を大切にす、水飢饉のときに被害を少なくするなどの研究や活動。

4. 水防災に貢献する活動

水災害に対し安全性向上に貢献する技術開発(ハイク機器、文化財、ライフラインなどを守る)や、雨をためる、しみこませる、ゆっくり流すための研究や活動。洪水氾濫や崖崩れの時に助けるなどの活動。

対象となる活動主体

1. 専門部門

- 学者、研究者グループの研究や技術開発活動など。
- 企業の研究や技術開発や製品開発活動など。
- 自治体、団体の政策開発や実施活動など。

※自薦他薦は問いません。また、個人、法人、グループの種別、年齢、職業、性別、国籍等を問いません。

2. 市民部門

- 環境教育、防災教育など。
- 学校でのサークル活動など。
- 一般の実施活動(市民、NGO、地域団体、町内会、学生の活動および企業メセナ活動)など。

■各賞:大賞(1点)一副賞100万円/環境庁長官賞(1点)一副賞50万円/建設大臣賞(1点)一副賞50万円/市民活動賞(読売新聞社賞)(1点)一副賞30万円/奨励賞(数点)一副賞10万円
■応募方法:事務局宛に申請用紙を請求してください。その際、住所・氏名を記入し160円切手を貼ったA4判定形の返信用封筒を同封し、「申請用紙請求」と申込封筒に明記のうえお送りください。■応募締切:平成10年11月30日■発表:平成11年3月22日(発表、表彰式を開催)

※最優秀賞・環境庁長官賞・建設大臣賞は、専門部門と市民部門が選考対象となります。市民活動賞・奨励賞は、市民部門のみが選考対象となります。

※インターネットでも入手可能です。(http://www.mesh.ne.jp/japanriver/mizutaisyou/)

【お問い合わせ・お申込先】「日本水大賞顕彰制度」委員会事務局 (社)日本河川協会内 〒102-0092 東京都千代田区千代田2-13 US半蔵門ビル101号 TEL.03-3238-9771 FAX.03-3288-2426

主催/日本水大賞顕彰制度委員会(委員長:高橋裕 委員:老川祥一、片倉美子、川那部浩哉、北野大、小坂忠、小谷実可子、小松左京、庄子幹雄、鈴木基之、中川志郎、松尾友規、村岡浩爾、環境庁事務次官、建設省事務次官) 後援/環境庁・国土庁・外務省・文部省・厚生省・農林水産省・通商産業省・運輸省・建設省(財)河川環境管理財団・(社)経済団体連合会・(財)世界自然保護基金日本委員会・全国水防管理団体連合会・(社)土木学会・(社)日本河川協会・(社)日本下水道協会・日本生活協同組合連合会・(社)日本の水をきれいにする会・(社)日本水環境学会・(社)農業土木学会・(社)農業環境整備センター・読売新聞社等